

成績評価における客観的な指標の算出方法

《GPA 評価に関する方針》

(1)成績評価と得点

該当学期の科目について、考査を実施して評価を付す。評価は 80 点以上を A 評価とし、70 点以上を B 評価、60 点以上を C 評価、60 点未満を D 評価とする。

GPA 評価にするために、学生が履修した科目の成績評価に対して定められた GP(Grade Point)を与え、下記計算式により算出された数値（小数点以下第三位を四捨五入）を GPA とし、その GPA を学習に対する一つの指標として提示する。

GP および GPA の算出

区分	評価	評点	GP	評価内容
合格	A	100～80 点	5.0	優れた成績
	B	79～70 点	3.0	妥当と認められる成績
	C	69～60 点	1.0	合格と認められる最低限の成績
不合格	D	59～0 点	0.0	合格と認められる最低限の成績に達していない。

※科目評価と実施する際に理由なく欠席したものは、不合格とする。

※学期の開始段階で休学または退学した学生は評価対象外とする。

【GPA 算出方法】

当該学期の $5.0 \times A$ の修得単位数 + $3.0 \times B$ の修得単位数 + $1.0 \times C$ の修得単位数

──────────────────
当該学期の履修単位数の合計

(2)GPA 評価と学内順位

(1)により算出した各科目の個人 GPA として、当該学年・学科の個人 GPA を昇順に並べて、順位付けを行い学年内の順位を算出する。